

秋田県「放送コンテンツによる地域の魅力の海外発信」議事要旨

(開催要領)

1. 開催日時：令和2年11月16日(月)13:00~15:00
2. 場 所：秋田県JAビル 秋田県農業共済株式会社
3. 登壇者：
総務省 情報流通行政局長 秋本芳徳
総務省 放送コンテンツ海外流通推進室長 村田健太郎
一般社団法人秋田犬ツーリズム 事務局長 大須賀信
秋田朝日放送株式会社 営業局営業部 課長職 茂呂元
秋田テレビ株式会社 編成業務局コンテンツ戦略部長 進藤裕樹
株式会社秋田ケーブルテレビ クリエイト本部 本部長 高橋伸明
株式会社秋田放送 企画事業部 部次長 佐々木充広
秋田県 観光文化スポーツ部 インバウンド推進統括監 益子和秀

(プログラム)

1. 開会挨拶 秋本芳徳
1. 施策説明 「放送コンテンツによる地域の魅力の海外発信」村田健太郎
2. 講演「秋田県における地域情報発信の取組」大須賀信
3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」① 茂呂元
3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」② 進藤裕樹
3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」③ 高橋伸明
3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」④ 佐々木充広
4. 閉会挨拶 益子和秀

* 敬称略・順不同

1. 開会挨拶

秋田県にはきりたんぼ、秋田犬、なまはげ、竿燈まつりなど、世界に知られている風物や文化があります。このような日本各地の魅力を放送コンテンツにより海外に発信し、地場産品の販路拡大などにつなげる取り組みを、政府では支援しています。本日は秋田県における実際の事例を交えて、この取り組みをご紹介します。放送コンテンツの海外発信は、コロナ禍のもとでも創意工夫により実施できます。本日のシンポジウムが、地域の力を高める皆様の取り組みの一助となることを願っています。

1. 施策説明 「放送コンテンツによる地域の魅力の海外発信」

日本の放送コンテンツは、海外でも人気が高く、その輸出額は2010年度以降増加を続け、2018年度には約519.4億円に到達し政府目標を前倒しで達成しています。総務省では地域の魅力を発信する放送コンテンツの海外展開支援を行っており、地場産品等の販路拡大や地域への観光客の増加などの効果、対日理解・日本の国際的なイメージ向上などに貢献しています。コロナ禍でも制作を進められるという放送コンテンツの最大の強みを生かし、地域活性化に資する取り組みを引き続き行なっていきます。

2. 講演 「秋田県における地域情報発信の取組」

秋田犬をフックとして、温泉や食、体験など、秋田の魅力を世界に向けて積極的に発信するとともに、地域産品のブランド化を進め、地方創生の実現を目指しています。情報発信としては、シンガポールのテレビ局のロケ地として秋田県を紹介。自社ウェブサイトでは人工知能(AI)を搭載した秋田犬「もふ〜」を採用。2020年3月にはネットショップECサイト「こだわりAKITAセレクトショップ」をローンチし、現在45事業者が出店しています。ベトナムの人気ユニットによるYouTubeの動画や台湾とオンラインでつないだ農泊体験イベントなど、先進テクノロジーを駆使してこれからも国内外に情報発信していきます。

3. 講演 「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」①

秋田朝日放送では2019年度に「世界へ羽ばたけ！秋田の食」輸出・誘客促進事業という形で、台湾、タイ、韓国、そしてフランスの四つの重点市場を設定し、秋田県産品の販売促進や誘客促進に努める事業を展開。翌年度にはジョエル・ロブションさんを父に持つ安部ロブション龍依さんの美食ネットワークを生かして、日本酒の商談会を開催。さらにスターシェフと職業訓練校の訓練生が、秋田の食の魅力を文化的な視点で考察して、地方の豊かさや魅力を発信する放送コンテンツを制作し、秋田県のイメージアップに貢献しました。今後は日本酒とともに食も一緒にプロモーションすることでPR効果を高めたいです。

3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」②

秋田テレビでは「アニメいとしのムーコ秋田旅活性化事業」を台湾に展開。大館市、男鹿市、秋田市、由利本荘市、大仙市、横手市、湯沢市、にかほ市と協力しながら放送とイベントを実施。この取り組みにあたっては6つのポイントをクリアできるようにしました。実際の放送はアニメ15分、本編約40分で構成。放送に合わせて台北にある、佐藤養助商店で秋田県缶バッジプレゼントなどを実施。「アニメいとしのムーコ秋田旅」の総接触者人数は、921万5368人となり、今後も放送を通じて日本の文化を海外に発信するために今後も力を入れていきたいと考えています。

3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」③

秋田ケーブルテレビでは、2016 年度に「学力日本一秋田県！」というテーマでコンテンツを制作。タイの放送局の人気番組を採用し、反響を得ました。2017 年度も引き続き、タイで放送を展開。2018 年度には「秋田で学ぶ！地域の教育資産を活用したベトナムからのインバウンド誘客促進事業」として新たにベトナムで展開。2019 年度には「秋田だワン！秋田県（犬）ブランディングプログラム in ベトナム事業」というテーマで実施。2020 年には、アニメと日本犬、そして秋田県を組み合わせたキャラクターコンテンツを海外に展開し、インバウンド誘客とマネタイズを図り、地域課題の解決につなげたいと考えています。

3. 講演「放送コンテンツの海外展開実績や今後の取組について」④

秋田放送では、台湾から新たな観光客層の誘客を目指して、秋田県の公式大使、人気アイドルグループ私立恵比寿中学と「エビ中の青春女子旅～秋田ものしり王決定戦～」の有料配信企画を進めることになりました。コンテンツは台湾にある人気の放送局である民視で本編を放送し、利用者 680 万 5,000 人の民視 YouTube チャンネルで、日本の放送局が制作した番組としては初の無料配信を行います。さらに PIA LIVE STREAM で 12 月 5 日から有料配信を実施。今後この番組を 1 人でも多くの方に愛していただけるよう、番組に関わる全ての方々のお力をいただきながら、番組をかわいがり、育てていきたいと思っています。

4. 閉会挨拶

放送コンテンツは、わが国の国際競争力の強化や、地域経済の活性化等に大きく寄与しております。事例紹介にあったとおり、各放送事業者の皆様が、放送コンテンツの海外展開強化事業を活用しながら、さまざまな角度から秋田の魅力を映像化し、台湾、タイ、ベトナム、フランスなどにおいて、地元のテレビ番組等を通じて、PR 展開を図っており、海外における本県の認知度向上をはじめ、相互理解や交流の促進につながっているものと認識しています。放送コンテンツの海外展開を軸に、SNS など今できる手法を重層的に用いながら、海外への情報発信に力を入れていく必要があるものと考えています。

以上